学校番号	1301

令和８年度　保健体育科

教科	体育	科目	障がい者スポーツ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

パラスポーツ、障がい者スポーツの歴史や現状を学び、さまざまなパラスポーツを体験します。またその活動を通して、障がい者への考えや理解を深め、今後の生活にいかせるようにしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・障がいの種類や特徴を理解する。
・各種障がい者スポーツの基本的なルールや用具の工夫を説明する。
・体験を通して競技の基本的な技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
・障がい者スポーツにおける配慮や工夫を考えることができる。
・体験や見学を通して得た気づきを、自分の言葉で表現する。
【学びに向かう力、人間性等】
・障がい者や多様な人々を理解しようとする。
・授業を通して、自分の生活や社会に活かそうとする姿勢をもつ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・障がいの種類や特徴を理解し、適切に説明できる。 ・障がい者スポーツの各種目の基本的なルール・用具の特徴・安全配慮を理解している。 ・障がいのある人と活動する際の、具体的な配慮方法を理解し実践できる。	・障がい者スポーツに必要な配慮や工夫を自ら考え、理由を説明できる。 ・各活動において状況に応じた声かけや、役割分担、安全配慮ができる。 ・体験した内容を、自分なりの言葉で、まとめることができる。	・障がいや多様性を理解しようとする前向きな態度がみられる。 ・仲間を尊重し、安全に活動することができる。 ・学習した内容を自身の生活や社会への理解につなげようとする姿勢がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	ボッチャ	・オリエンテーション、障がい者スポーツの歴史と意義(パラリンピック含む) ・ボッチャのルール・用具紹介 ・ボッチャ実技	a: 障がいの種類や特徴を理解し、適切に説明できる b: 各活動において状況に応じた声かけや、役割分担、安全配慮ができる c: 障がいや多様性を理解しようとする前向きな態度がみられる。	・確認テスト ・スキルテスト	・プリントの記述 ・振り返り	・受講態度の観察 ・自己評価
	ゴールボール	・ゴールボールのルール・安全確認 ・ゴールボール実技(試合形式) ・1 学期のふりかえり	a: 障がい者スポーツの各種目の基本的なルール・用具の特徴・安全配慮を理解している b: 障がい者スポーツに必要な配慮や工夫を自ら考え、理由を説明できる c: 障がいのある人と活動する際の、具体的な配慮方法を理解し実践できる。	・確認テスト ・スキルテスト	・プリントの記述 ・振り返り	・受講態度の観察 ・自己評価
ステージ2	シッティングバレーボール　フライングディスク	・シッティングバレーボールのルール・用具紹介 ・シッティングバレーボール実技 ・フライングディスク(アキュラシー)のルール ・フライングディスク実技	a: 障がい者スポーツの各種目の基本的なルール・用具の特徴・安全配慮を理解している b: 障がい者スポーツに必要な配慮や工夫を自ら考え、理由を説明できる c: 障がいのある人と活動する際の、具体的な配慮方法を理解し実践できる。	・確認テスト ・スキルテスト	・プリントの記述 ・振り返り	・受講態度の観察 ・自己評価

	車いすバスケットボール	・出前授業 車いすバスケット アスリートや経験者による講話 競技のデモンストレーション 実技体験 ・2 学期ふりかえり・種目間比較	a: 障がいのある人と活動する際の、具体的な配慮方法を理解し実践できる。 b: 体験した内容を、自分なりの視点で言語化し、まとめることができる。 c: 学習した内容を自身の生活や社会への理解につなげようとする姿勢がある。	・確認テスト ・スキルテスト	・プリントの記述 ・振り返り	・受講態度の観察 ・自己評価
ステージ3	まとめ	・各種目の特徴・障がい種別との関連まとめ ・ポスターやスライドで「障がい者スポーツ紹介」作成 ・全体ふりかえり・自己評価	a: 障がいの種類や特徴を理解し、適切に説明できる b: 障がい者スポーツに必要な配慮や工夫を自ら考え、理由を説明できる c: 学習した内容を自身の生活や社会への理解につなげようとする姿勢がある。	・確認テスト ・スキルテスト	・プリントの記述 ・振り返り	・受講態度の観察 ・自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度